

令和2年度12月補正予算債務負担行為の概要

事業名	担当課
市道川奥線道路改良事業費	道路課

[単位:千円]

限度額	期間	財源内訳				
		国	県	起債	その他	一般財源
29,000	令和2年～3年度			29,000		

[事業の目的]

市道川奥線は、地域住民の生活道路として利用されているほか、観光りんご園への接続道路としても利用されている。

本路線において、路側ブロック積擁壁の背後面が空洞化し、道路路面の沈下が発生している。車両通行が危険であるため、車両通行規制を行っており、観光りんご園へのマイクロバスが通行できない。

また、9月26日～27日における9月豪雨により本事業箇所の上流部の市道及び県河川が被災したため、今後災害復旧事業を実施することとなるが、工事車両が通行できるのは本路線だけであるため、道路改良工事実施後でないと災害復旧工事に着手できない状況である。

道路改良工事を早期に完成させることで、災害復旧事業を円滑に実施することができ、早期の規制解除に寄与する。

[事業の内容]

- 市道川奥線道路改良工事
 - 大型ブロック積擁壁 A=167m²
 - ブロック積擁壁 A=42m²

[これまでの関連する取組み]

令和2年度 実施設計

[今後の取組み]

令和2～3年度 道路改良工事